

# 全国頸髄損傷者連絡会全国総会 愛知大会報告

全国頸損連絡会 事務局

全国総会愛知大会が、2016年5月28日、名古屋市アイリス愛知において開催された。今回はすべての公式行事を1日で行い、遠隔地からの参加者の宿泊手配は各自で行うという、今までにない手法での大会となった。

当日多くの会員の方が参加してくれるか、宿泊先手配の混乱はないか、介助の問題などは起きないかなど、事前に検討はしていたが、不安な点もいくつか残しての開催であった。結果として目立った問題も起きなかったようでほっとしている。

総数83名の方の参加があり、盛況のうちに終わったのは、愛知頸損関係者の入念な準備と努力、参加者の協力があればこそその結果と感謝している。これからの総会開催方法の選択肢の1つとなりうるだろう。

全国総会の議事には当事者40名が参加し、委任状を含む参加者数が、総会成立要件を満たしているかの確認をしたうえで、兵庫頸損の宮野さんを議長に選任し議事を行った。

前年度活動報告、会計報告、今年度活動方針、予算案、新役員などについて話し合わせ、それぞれが承認及び決定された。

記念講演として、DPI 日本会議事務局長の佐藤さんの「障害者差別解消法の現状と課題」があった。



DPI 日本会議、佐藤事務局長

本人の幼い頃からの体験を通して、徐々に差別、インクルーシブ教育ということの意味を知っていったこと。そして現時点での差別に当たることとはどういうことかを実例を挙げてわかりやすい話で、差別解消法についての理解を深める良い機会となった。

もう1件、リハビリテーションビレッヂの川村享平（作業療法士）さんの「頸髄損傷の方に対するリハビリテーションの新たな取り組みについて」の講演も非常に有益なものであった。

翌日は正式の行事ではないが、愛知頸損より資料が提供され、それぞれで観光を楽しみ、評判の名古屋めしを堪能した人たちもあったようだ。

会議内で総会資料希望の会員方には、下記に連絡していただければ、

デジタル又はプリント資料をお送りします。デジタル版無料、プリント版はコピー代・送料実費

〒189-0023

東京都東村山市美住町1-4-15 （美住町1丁目第3アパート）1-105

TEL: 042-396-7816 メール: [narimasu@major.ocn.ne.jp](mailto:narimasu@major.ocn.ne.jp)